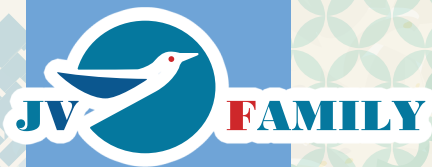


Interview

理事長からのメッセージ

Vol.11



2020.12.25

2020年はコロナを始めとして、様々な出来事がありました。
今回は理事長の菱川さんに、2020年を振り返りつつ、
2021年の展望をお伺いしました！



代表理事

菱川 照章さん

Teruaki Hishikawa

2020年を振り返って

一番大きな影響は、「コロナ」が挙げられるでしょうか。大きな影響を受けたとは考えていませんが、売上高ベースでは2割減となっていました。最も影響を受けたのは、緊急事態宣言が出されていった4月です。4月は月単位では対前年比4割減、金額ベースだと2億円の減少となりました。その後は状況も少し落ち着きました。その後は、この世界がコロナ以前に戻るのは難しいと思いますし、同様に売り上げをすぐに元通りにするのは難しいと感じます。今後の見通しが利かないという事は今までに類がなく、難題となつてのしかかつてきました。政府も当初よりもWithコロナに向けて舵を切っていますし、私達も感染を防ぎながらいかに事業を進めていくかが問われています。

技能実習生の動向

2020年でした。技能実習生を紹介する事業は、コロナの影響で一度は中断せざるを得ませんでした。なぜなら技能実習生が来日できなかったり、あるいは契約満了を迎えても帰国できなかったりと、困難な状況が続いているからです。各国の水際対策が上手くいっていないこともあって、人の自由な往来も妨げられているように見受けられます。このような状況において、新しい技能実習生が来ないと私達以上に困ってしまうのは、組合員企業の方です。少しでも組合員企業の方の力になれるように、できることはやっていきたいと思えます。技能実習生の制度についても、政府は状況を鑑みて制度や支援の内容を変えていくのではないかと考えているため、たとえ何